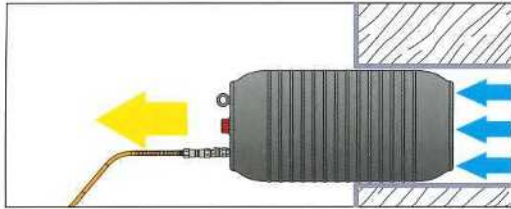


# 止水ボールの取扱について

## ⚠ 注意事項

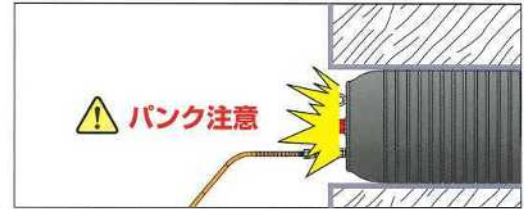
指定注入圧以下で使用しないでください。

※背圧により外れる原因となり大変危険です。



指定注入圧以上で使用しないでください。

※破裂や大きな事故につながります。



正確な圧力計を使用し、定められた空気圧を少しずつ注入してください。  
コンプレッサーを使用する場合は、圧力調整器を定められた圧力に設定して、バルブをゆっくり開いて少しずつ空気を注入してください。

一気に空気を注入したり、定められた空気圧を超えて注入すると圧力計の故障や止水ボールの変形・破裂の原因となり、大きな事故につながります。※変形や破裂しても修理はできませんのでご注意ください。

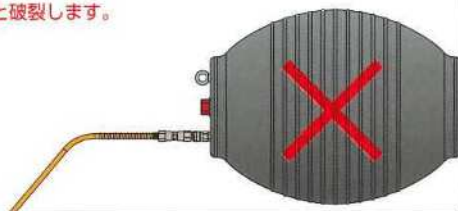


**重要** 本体ゴム部分の傷付やパンクは安全上修理できません。

## 🚫 禁止事項

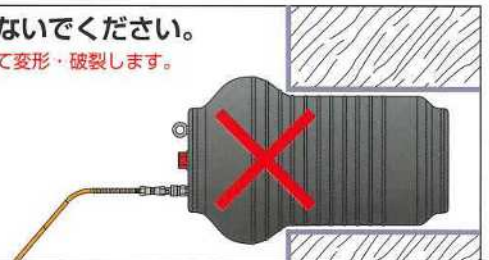
管の外では膨らませないでください。

※許容限界値以上になると破裂します。



管からはみ出さないでください。

※一部分だけが膨張して変形・破裂します。

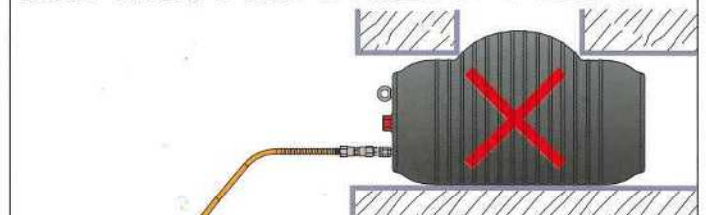


突起物等の障害物のある所で、使用しないでください。

※ヒューム管で使用される場合は、必ず洗い出しによる骨材の露出の確認を行い露出のある場合は、撤去又は補修を行ってからご使用ください。



接合部（取付管口）部分には、設置しないでください。



**重要** 作業時（止水ボールに背圧がある状態）は危険地帯には絶対に入らないでください。

化学薬品、石油製品等の液体類や酸素、窒素、二酸化炭素等のガス類あるいは圧力管には絶対に使用しないでください。

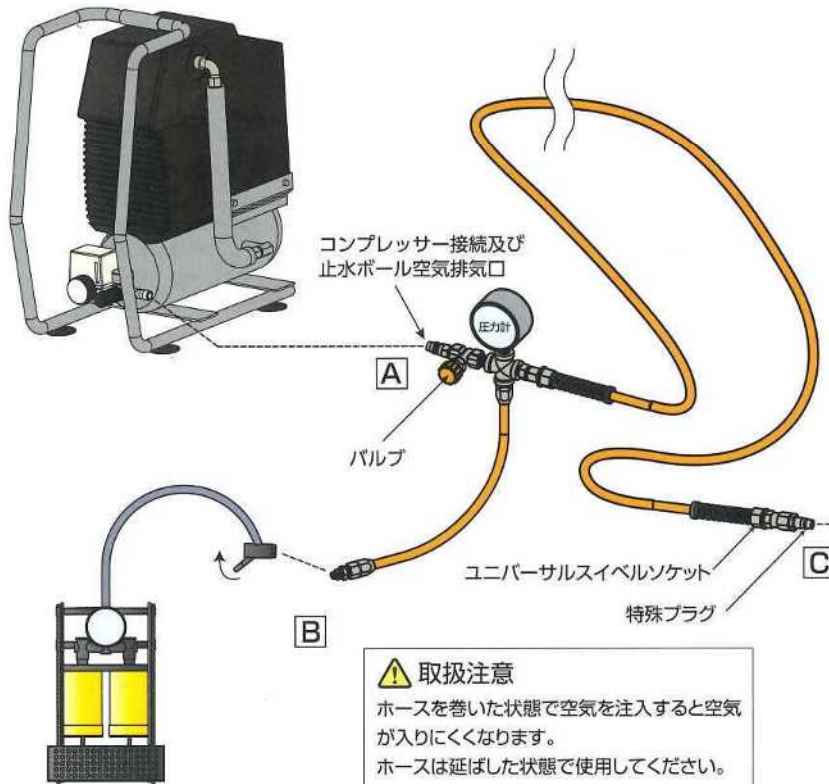
# 止水ボールへの空気注入方法

## 止水ボールと空気注入ホースの接続方法

### ■ コンプレッサーで使用 (使用目安：止水ボールの呼び径300-525以上のサイズ)

- 1.コンプレッサーの圧力調整器を止水ボールの指定注入圧になるように調整します。
- 2.止水ボールの注入金具と図C(特殊プラグ)を接続します。
- 3.空気注入ホースのバルブが閉じているか確認し、図Aをコンプレッサーに接続します。
- 4.バルブを少しずつ開いて、圧力計を確認しながら止水ボールの指定注入圧まで空気を入れます。

※空気を入れすぎると止水ボールがパンクします。大変危険ですのでご注意ください。



### ■ フットポンプで使用 (使用目安：止水ボールの呼び径300-525未満のサイズ)

- 1.止水ボールの注入金具と図C(特殊プラグ)を接続します。
- 2.空気注入ホースのバルブが閉じているか確認し、図Bをフットポンプに接続します。
- 3.フットポンプで圧力計を確認しながら止水ボールの指定注入圧まで空気を入れます。

※空気を入れすぎると止水ボールがパンクします。大変危険ですのでご注意ください。

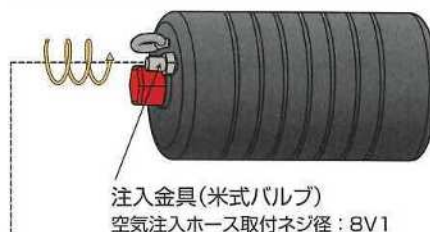


### ■ ショートタイプ/Y字管タイプ

- 1.ホースを接続する前にエア抜きキャップを外してください。
- 2.ユニバーサルスイベルソケットを回して図C(特殊プラグ)に注入金具をねじ込んで取り付けます。  
奥までしっかりとねじ込んでください。

※注入金具変換アダプター(別売)を取り付けますと、ワンタッチ脱着が出来るようになります。

注入金具変換アダプター (別売)



### ■ ロングタイプ/大流量タイプ

図C(特殊プラグ)と注入金具を接続してください。

※ワンタッチ脱着



※空気注入ホースに異常がある場合は使用しないでください。